

## 令和6年度 建設業担い手確保・育成貢献工事等公表案件

<b>【件名】</b>	街路築造工事のうち排水管設置工事（4二一補26目黒中央町）		
<b>【工事場所】</b>	東京都目黒区中央町一丁目地内から同区中央町二丁目地内まで（補助第26号線）		
<b>【工期】</b>	令和4年9月5日から令和5年12月20日まで		
<b>【受注者名】</b>	リアル建設株式会社	<b>【主たる技術者名】</b>	現場代理人 齋藤 達也

### 【概要】

本工事は、東京都市計画道路補助線街路第26号線（目黒中央町）における街路築造工事であり、主に排水管を設置するものである。

当初想定されていなかった支障物撤去や管布設工の変更が生じたが、熱意を持って対応するとともに、無事故で工事を完了させた。



丁張設置研修

### ○開削工法施工フロー

開削工法は、地盤を直接掘削して、下水道管を埋設していく工法です。掘削深さが浅いところで用いられる、一般的な工法です。深いところや交通量の多い場所、地下埋設物が支障になるときは、推進工法を用います。

#### 【施工手順】

①掘削する箇所の舗装を撤去します。



### 【表彰理由】

若手職員の当現場の配属にあたり、自社の職業訓練学校において、当工事に必要となる測量、舗装工、開削工事などの基礎知識を習得させた。また、現場においてベテラン職員と組ませ、フォロー可能な環境を整えるなど、若手職員の育成体制が良好であった。

加えて、当現場には女性技術者も参加しており、社として女性技術者の育成にも取り組んでいる。

下水開削工事研修資料